

## 耳鼻咽喉科

西村 洋

2015年4月1日より、前任科長の堀井の新潟大学教授就任に伴い、交代で私（西村）が着任しました。また前任者との交代で北村も同時に着任しました。専修医の2名は留任しました。構成員は科長が西村洋（平成5年大阪大学卒）、北村貴裕（平成17年大阪大学卒業）、大矢良平（平成23年岡山大学卒）、山村裕真（平成24年大阪大学卒）の4名です。なお2015年9月より秋田佳名子（平成25年近畿大学卒）が大矢医師の交代で着任しました。

私の専門分野は中内耳手術や難聴などの耳科学で、博士課程（大阪大学大学院耳鼻咽喉科）での研究内容は人工内耳装用者の聴覚の中核機構を脳血流 PET を用いて解明することでした。この研究の内容は英文科学雑誌 *Nature* に発表させていただきました。

今年度より当医療センターで診療をし、またその臨床内容に則した形で、患者さんの治療に繋がる研究をやっていけたらと考えています。

### 【2015年度 研究発表業績】

A-3

北村貴裕、竹林宏記、前田英美、小池良典、川島貴之：Onodi cell と視神経管の走行-鼻副鼻腔 CT の解剖学的差異の検討-「耳鼻咽喉科臨床」108、P.455-460、2015

北村貴裕、竹林宏記：Onodi cell、蝶形骨洞に主病変を有し、視力障害をきたしたアレルギー性真菌「耳鼻咽喉科臨床」109、P.23-27、2016

B-2

Oya R, Horii A, Akazawa H, Osaki Y, Inohara H : Prognostic Predictors of Sudden Sensorineural Hearing Loss in Defibrinogenation Therapy. American Neurotology Society 50th Annual Spring Meeting. April 24, 2015

Oya R, Horii A, Akazawa H, Osaki Y, Inohara H : Coagulation Markers and Outcome in Sudden Sensorineural Hearing Loss by Defibrinogenation Therapy. 30th Polizer Society Meeting, 1st World Congress of Otolaryngology. July 3, 2015

B-4

西村 洋：当院における鼓膜チューブ留置後の鼓膜穿孔の割合（2008年に手術を行った患者のその後の経過）。第10回日本小児耳鼻咽喉科学会、軽井沢、2015年5月9日

西村 洋、古川雅史、北村貴裕、大矢良平、安井俊道：アブミ骨手術により聴力改善を得た NOG 遺伝子変異に伴う先天性アブミ骨固着症。第25回日本耳科学会総会・学術講演会、長崎、2015年10月9日

安井俊道、西村 洋、古川雅史、大崎康宏：口蓋裂児に対する鼓膜チューブ留置術について

の検討。第 25 回日本耳科学会総会・学術講演会、長崎、2015 年 10 月 10 日

古川雅史、安井俊道、大崎康宏、西村 洋：当科における小児鼓膜チューブ留置術後の経過と鼓膜穿孔の割合。第 25 回日本耳科学会総会・学術講演会、長崎、2015 年 10 月 10 日

大崎康宏、古川雅史、安井俊道、西村 洋：小児鼓膜チュービング後穿孔に対する鼓膜穿孔閉鎖術後結果の検討。第 25 回日本耳科学会総会・学術講演会、長崎、2015 年 10 月 10 日

北村貴裕：Onodi cell に主病変を有し、視力障害をきたした鼻副鼻腔真菌症の 1 例。第 8 回大阪鼻副鼻腔疾患セミナー、大阪、2015 年 5 月 8 日

大矢良平、山村裕眞、北村貴裕、西村 洋、稲守真璃、識名 崇、堀井 新：眼窩下壁吹き抜け骨折を鼻涙管スイング法のみで整復した 1 症例。第 333 回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会、大阪、2015 年 6 月 6 日

山村裕眞、大矢良平、北村貴裕、西村 洋、稲守真璃、堀井 新：クリプトコッカス性喉頭肉芽種の 1 例。第 333 回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会、大阪、2015 年 6 月 6 日

大矢良平、山村裕眞、北村貴裕、西村 洋、赤澤仁司、大崎康宏、堀井 新：突発性難聴に対する脱繊維素療法・ステロイド療法の比較と、予後規定因子の検討。第 334 回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会、大阪、2015 年 9 月 5 日

北村貴裕、大矢良平、山村裕眞、西村 洋、川島貴之、松代直樹、堀井 新：中耳・側頭骨 CT における鼓室洞形態の検討。第 334 回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会、大阪、2015 年 9 月 5 日

北村貴裕、竹林宏記：Onodi cell、蝶形骨洞に主病変を有し、視力障害をきたした真菌性アレルギー性副鼻腔炎の 1 例。第 54 回日本鼻科学会総会・学術講演会、広島、2015 年 10 月 1 日

北村貴裕、川島貴之、松代直樹、大矢良平、堀井 新、西村 洋：中耳・側頭骨 CT における鼓室洞形態の検討。第 25 回日本耳科学会総会・学術講演会、長崎、2015 年 10 月 8 日

西村 洋、北村貴裕、山村裕眞、秋田佳名子、中村 恵、大崎康宏、古川雅史：小耳症・外耳道閉鎖症に対して、外耳道形成術・鼓室形成術を行った 1 例。第 335 回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会、大阪、2015 年 12 月 5 日

秋田佳名子、西村 洋、北村貴裕、山村裕眞：27 年前の Hardy 術施行後に生じた蝶形骨洞炎。第 335 回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会、大阪、2015 年 12 月 5 日

北村貴裕：歯性副鼻腔炎 14 症例の検討。第 26 回頭頸部外科学会総会・学術講演会、名古屋、2016 年 1 月 29 日

北村貴裕、山村裕眞、秋田佳名子、西村 洋、大矢良平：歯性副鼻腔炎と副鼻腔真菌症の合

併例の検討。第 336 回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会、大阪、2016 年 3 月 5 日

秋田佳名子、西村 洋、北村貴裕、山村裕眞：喉頭蓋カポジ肉腫の 1 例。第 336 回日本耳鼻咽喉科学会大阪地方連合会、大阪、2016 年 3 月 5 日